

NEWS LETTER

2023

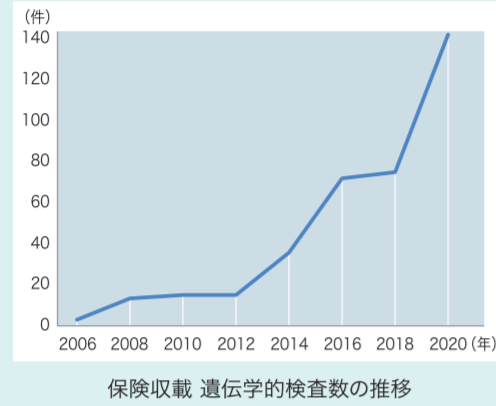
京都医療センター
広報誌
特別号外版

京都医療センター 遺伝診療部について

病気の診断を目的として遺伝学的検査を行う機会は年々増加しています。遺伝学的検査は、そのメリットとデメリットが、疾患毎、そして個人の価値観毎に異なることから、意思決定の支援が重要となります。遺伝診療部とは、遺伝カウンセリングを提供する部門の名称ですが、主な役割は、遺伝学的検査の意思決定支援であり、遺伝カウンセリングを通して行われます。

当院の遺伝診療部は2014年に発足し、内分泌疾患が症例の大半を占めていましたが、保険診療で行える遺伝学的検査の増加や、遺伝性乳癌卵巣癌症候群

における遺伝診療の一般化にともない、スタッフの充実を図り、現在では幅広い疾患分野の遺伝カウンセリングに対応しています。2015年に臨床遺伝専門医認定研修施設を取得し、臨床遺伝専門医の研修も行っています。この施設認定は京都府下では当院を含め3施設に限られます。症例数が最も多い、遺伝性乳癌卵巣癌症候群においては、乳腺外科、産科婦人科、泌尿器科、消化器内科、腫瘍内科を含めた連携体制を構築し、2019年に日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構の基幹施設



取得し、臨床遺伝専門医の研修も行っています。この施設認定は京都府下では当院を含め3施設に限られます。症例数が最も多い、遺伝性乳癌卵巣癌症候群においては、乳腺外科、産科婦人科、泌尿器科、消化器内科、腫瘍内科を含めた連携体制を構築し、2019年に日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構の基幹施設

遺伝カウンセリングって何をするところ?

京都医療センター遺伝診療部では、臨床遺伝専門医や認定遺伝カウンセラーなど、遺伝医療の専門スタッフが遺伝カウンセリングを提供します。遺伝カウンセリングでは、病歴や家族歴、過去に受けた検査結果や治療について詳しくお尋ねし、聴取した情報を元にして病気や遺伝の可能性について評価をします。また、いただいた質問に対して、必要と思われる適切な情報を提供します。染色体や遺伝子の検査を検討するときは、ご本人や家族に与える影響について、倫理的な問題や社会的な問題なども考慮しながら、ご自分の意思で決めることができるように支援します。検査や医療の選択肢について悩む時には、個人の価値観を尊重しながら、情報や考えを整理し、問題解決に向けたサポートを行います。遺伝診療部では、このように遺伝カウンセリングによる対話と情報提供などを通して、ご相談に来られた方が抱えている問題に向き合い、その状況に適切にいくことを支援いたします。



予約方法について	<ul style="list-style-type: none"> ●各診療科の主治医にお申し出ください。 ●ご通院中でない場合は京都医療センターの代表番号にお電話、「遺伝カウンセリングの予約」とお伝えください。認定遺伝カウンセラーが対応いたします。 	他院からのご紹介	<ul style="list-style-type: none"> ●地域連携室を介してご紹介ください。 ●相談内容が複雑な場合などは、認定遺伝カウンセラーに直接ご相談いただいても大丈夫です。
----------	--	----------	---

遺伝診療部
認定遺伝カウンセラー 小西陽介

を取得しました。さらに、2022年に日本医学会の非侵襲性出生前遺伝学的検査(NIPT)の基幹施設を取得し、母体血を用いたNIPTが当院でも行えるようになりました。2023年3月現在、臨床遺伝専門医6名を含む9名の医師、1名の認定遺伝カウンセラー、1名の研究者が在籍し、遺伝診療を提供しています。

診療実績			
■遺伝診療部外来患者数		■主な疾患の件数(2021年度)	
	2020年度	2021年度	
年間総患者数(名)	118	138	腫瘍 113件
年間初診患者数(名)	75	111	神経筋疾患 7件
			小児 5件
			成人一般 12件
			周産期 1件

スタッフ一覧	
遺伝診療部長	八十田 明宏 (臨床研究センター長)
顧問	三宅 秀彦 (臨床遺伝専門医・指導医、お茶の水女子大学 教授)
室長	浅原 哲子 (臨床遺伝専門医・指導医、内分泌代謝高血圧研究部 部長)
スタッフ	日下部 徹 (臨床遺伝専門医、内分泌代謝高血圧研究部 室長)
	橋本 有紀子 (臨床遺伝専門医、小児科 医師)
	小西 陽介 (認定遺伝カウンセラー、臨床研究センター)
	北 誠 (臨床遺伝専門医、小児科 医師)
	安彦 郁 (産科婦人科 診療科長)
	江本 郁子 (臨床遺伝専門医 産科婦人科 病棟医長)
	難波 多拳 (内分泌代謝内科 医師)
	林 琢磨 (がん医療研究室 室長)



この街の医療をささえる。
地域における医療連携の重要性がますます高まるなか、京都府南部地域の基幹病院である京都医療センターでは、住民の皆さまが安心して医療を受けられるよう、質の高い医療を提供するとともに、開業医(かかりつけ医)の先生との信頼関係を何よりも大切にいたします。最先端の設備や高度な技術を持つ当院と、患者さんに寄り添って継続的な診療を行うかかりつけ医の先生との連携は、この地域の医療環境を最大限に充実させるうえで不可欠です。さらに当院は、患者さんや地域住民の皆さまとつながる場々を設けることにも努めてまいります。ライフスタイルやニーズが多様化する現在、私たちはこの街の医療をささえるという思いを大切にしながら、地域医療に貢献してまいります。

院長
小池 薫

京都医療センター 無料巡回バスのご案内 平日のみ30分間隔で運行

京都医療センター 発			
時間	近鉄・地下鉄竹田駅 行き	時間	JR藤森駅 行き
8	30	8	10 50
9	5 35	9	25 55
10	5 35	10	25 55
11	5 35	11	25 55
12	5 35	12	25 55
13	5 35	13	25 55
14	5 35	14	25 55
15	5	15	

JR藤森駅 発			
時間	京都医療センター 行き	時間	京都医療センター 行き
8	20	8	00 40
9	00 30	9	15 45
10	00 30	10	15 45
11	00 30	11	15 45
12	00 30	12	15 45
13	00 30	13	15 45
14	00 30	14	15 45
15	00	15	

近鉄・地下鉄竹田駅 発			
時間	京都医療センター 行き	時間	京都医療センター 行き
8	00 40	8	00 40
9	15 45	9	15 45
10	15 45	10	15 45
11	15 45	11	15 45
12	15 45	12	15 45
13	15 45	13	15 45
14	15 45	14	15 45
15		15	

※運行は平日のみです(土曜・日曜・祝日は運休)
※原則、30分間隔で運行しますが、交通事情などにより若干のずれが生じることがあります。特に、午前中や悪天候の場合は10分～15分程度の遅れが生じやすくなっております。巡回バスの遅延により外来予約時間に間に合わない場合があっても、当院は責任を負いかねます。予めご了承ください。
※巡回バスは京都医療センターを受診される患者さんのために運行しております。確認のため、診察券・紹介状等の提示を求める場合があります。
※定員に達し、乗車できない場合があります。



小池 薫
こいけ かおる

院長

京都医療センターは、伏見区をはじめとする地域にお住まいの方が安心して暮らせる医療を実現するため、住民の皆さん、かかりつけ医の先生方と、さらに連携を深めていきたいと考えています。



白神 幸太郎
しらが こうたろう

副院長
診療部長(医療安全担当)
心臓外科診療科長

医療安全、医療の質管理を担当します。安全で良質な医療を地域に提供できるよう尽力します。困った時に頼られる病院にしたいと思っています。



三尾 直士
みお なおし

副院長
呼吸器内科診療科長
がんセンター長

今年度は講演会や研修会の企画など、がんセンターの活動を活性化させていきます。呼吸器内科では肺がんを中心に診療を行っており、セカンドオピニオンも受けています。



小山 弘
こやま ひろし

統括診療部長
教育研修部長
総合内科診療科長

どの診療科に相談するか悩まれる場合、声をおかけください。選定療養費導入以降新患が減少し研修医教育に支障が出つつあります。ご助力いただければ幸いです。



赤尾 昌治
あかお まさはる

診療部長(内科系・病棟管理担当)
循環器内科診療科長

内科系統括と病棟管理を担当しています。すべての患者さんに、「ここに入院してよかった」と思って頂けるよう、質の高い医療と快適な療養環境の提供に精一杯努めて参ります。



奥野 博
おくの ひろし

診療部長(外科系担当)
泌尿器科診療科長

2014年にロボット支援手術を導入、2021年にハイブリッド・ナビゲーション手術室が開設されました。より安全で精度が高く低侵襲な外科診療の実践を目指してまいります。



大谷 哲之
おおたに てつし

診療部長(がん診療担当)
緩和ケア科診療科長

地域がん診療連携拠点病院として、がんの診断、治療にかかわる専門診療科と連携。がんの診断、治療から緩和ケアまでの切れ目のない質の高い医療の提供に努めてまいります。



笹橋 望
ささはし のぞむ

診療部長(救命救急・災害医療担当)
救急外来科・救急科診療科長

急な疾患でお困りの場合には、是非救急をご利用ください。24時間365日いつでも対応いたします。



福田 俊一
ふくだ しゅんいち

診療部長(医療技術担当)
脳神経外科診療科長
脳神経センター長

医療技術では、放射線・臨床検査・栄養・病理・臨床工学・リハビリを通してより良い医療を提供すべく努めます。脳神経外科では、「脳とは関係ないかな?」と悩まれる症例もご紹介ください。



七野 力
しちの つとむ

診療部長(手術管理担当)
麻酔科診療科長

ロボット手術やハイブリッド手術など、最先端の手術医療を提供しています。緊急手術にも24時間対応しており、安心して手術を受けていただける体制を整えています。



川端 浩
かわばた ひろし

診療部長(外来管理担当)
血液内科・稀少血液疾患科診療科長
臨床検査科長

診療部長として、当院の外来診療が円滑に行える体制を整えて参ります。血液内科では患者さんの状況に応じ最善の診療を、臨床検査科では迅速で正確な検査を行っています。



宮本 心一
みやもと しんいち

診療部長(健診担当)
消化器内科診療科長

高齢化社会において消化器癌は避けられません。患者さんの「しあわせ」を第一に考え、チーム一丸となって診療にあたっています。



瀬田 公一
せた こういち

診療部長(地域医療担当)
腎臓内科診療科長
がん相談支援センター長

地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、急性期中核病院としての役割を果たせるよう、これからも地域に貢献してまいります。



田上 哲也
たがみ てつや

診療部長(医事管理担当)
内分泌・代謝内科診療科長

内分泌・代謝性疾患の高度専門医療施設として、甲状腺や副腎疾患、高血圧や骨粗鬆症を中心に、地域の皆様の心身の健康を守るべく、上質の医療を提供いたします。



小田垣 孝雄
おだかき たかお

診療部長(感染制御担当)
総合診療科診療科長

診断困難例、多疾患併存例に適切にアプローチして治療に繋がります。また、院内感染を防ぎ安全な療養環境を提供します。



喜多 美穂里
きた みほり

診療部長(先進医療担当)
眼科診療科長

デジタル3Dシステムや3D眼内内視鏡等の先進的手術システムを整備し、白内障だけでなく、網膜剥離・糖尿病網膜症等の網膜硝子体疾患を多く手掛けています。



中原 孝洋
なかはら たかひろ

医療情報部長

「医療安全は、正確な記録から」。皆様の医療記録を守り、適正に運用し、活用していく。患者さん、地域、医療スタッフを「情報」で繋ぎ、よりよい病院となりますよう邁進いたします。



八十田 明宏
やそだ あきひろ

臨床研究センター長

京都医療センターには、研究施設である「臨床研究センター」があります。研究にご関心やご興味をお持ちの方は、是非お声をお掛けください!



浅原 哲子
あさはら のりこ

内分泌代謝高血圧研究部長

内分泌代謝高血圧研究部長として20年来、糖尿病地域連携外来、肥満・メタボ専門外来や遺伝診療外来等を担当。これからも地域医療に尽力します。



長谷川 浩二
はせがわ こうじ

展開医療研究部長

心血管危険因子の管理、特に禁煙に力を入れています。予防医学の普及と啓蒙ならびに情報発信を介して、国民の健康長寿と福祉に寄与していきたいと思ひます。



膠原病・リウマチ内科
井口 美季子
いぐち みきこ

膠原病・リウマチ内科医長

リウマチ、膠原病患者さん一人ひとりに最適な治療を提供できるように努めています。



糖尿病内科
小倉 雅仁
おくら まさひと

糖尿病内科診療科長
糖尿病センター長

糖尿病のある人を病院で、そして地域で支える手助けをしたいと思っております。糖尿病診療はかかりつけ医との連携が必須です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



腫瘍内科
宇良 敬
うら たかし

腫瘍内科診療科長

当科はがん治療紹介のためのゲノム検査外来も行っています。がん治療参加希望があれば、お問い合わせてください。



精神科
吉田 貴子
よしたか たかこ

精神科診療科長

精神科は地域の精神衛生の向上に貢献していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



脳神経内科
井内 盛遠
いのうち もりとお

脳神経内科診療科長

脳神経内科は、脳卒中、認知症などの脳疾患、脊髄・末梢神経・筋疾患(力の入れにくさ、しびれ感)を内科的にみる診療科です。



小児科
浅井 康一
あさい こういち

小児科診療科長

小児科ではアレルギーや内分泌疾患はじめ、様々な疾患の診療を行っています。病気に苦しむ子供達やそのご家族のため、一同尽力したいと思ひます。



呼吸器外科
澤井 聡
さわい さとる

呼吸器外科診療科長
呼吸器センター長

肺癌などの胸部疾患に対してロボット支援下を含めた低侵襲手術を行い、地域の皆さんのニーズに応えるべく最新最良の治療を行っています。



外科
畑 啓昭
はた ひろあき

外科診療科長

消化器の悪性腫瘍を中心に良性疾病・緊急手術まで、確かな治療を外科チームで担っています。安心してご相談ください。



乳腺外科
加藤 大典
かとう ひろのり

乳腺外科診療科長

一流の私立病院のように、迅速性と柔軟性と親しみやすさをもった乳腺診療ができるよう尽力しています。



整形外科
山田 茂
やまだ しげる

整形外科・リハビリテーション科診療科長

それぞれ専門分野を持つメンバーの個性を生かすとともに、チーム全体の能力を高めて、信頼される整形外科を目指します。



形成外科
海透 修子
かいとう しゅうこ

形成外科診療科長

形成外科は創傷(きず)を専門としており、その他、眼瞼下垂や皮下腫瘍、あざや変形などの治療を行っています。お気軽にご相談ください。



血管外科
浅田 秀典
あさだ ひでのり

血管外科診療科長

京都でも数少ない血管外科の専門科です。下肢血流障害による歩行障害は珍しくなく、そのような方の歩行改善をサポートします。



皮膚科
十一 英子
といち えいこ

皮膚科診療科長

尋常性乾癬、乾癬性関節炎、掌跖膿疱症、アトピー性皮膚炎、慢性蕁麻疹は重症度に応じて生物製剤の治療を行っています。



産婦人科
安彦 郁
あびこ かおる

産科婦人科診療科長

受診してよかった、と思ってもらえる産婦人科を目指しています。お気軽に受診、ご相談ください。



耳鼻科
辻 純
つじ じゅん

耳鼻咽喉科・気管食道科診療科長

日々研鑽を怠らないように気をつけております。どんなことでもご相談いただければ幸いです。



頭頸部外科
安里 亮
あさと りょう

頭頸部外科診療科長

首から上の腫瘍に対して低侵襲から進行がん手術まで、チーム医療で最新の治療を提供し、関西一円から紹介があります。



放射線診断科
笠原 誓子
かさはら せいこ

放射線診断科診療科長

検査のご提供とともに、診断を通して診療の質の維持向上に努めております。FDG-PET検査をはじめ各種検査を、お気軽にご紹介いただければ幸いです。



放射線治療科
荒木 則雄
あらかの りお

放射線治療科診療科長

高精度放射線治療棟を開設し、新規装置の導入により、IMRT、画像誘導放射線治療が可能となりました。



心臓リハビリテーション科
井口 守丈
いぐち もりたけ

心臓リハビリテーション科診療科長

心臓リハは、疾患の再発率・死亡率を30%程低下させる効果があります。予後改善のみならず退院後のQOL改善にも尽力していきます。



歯科・口腔外科
吉田 和也
よしたか かずや

歯科・口腔外科診療科長

歯、口、顎の口腔外科的治療を行っています。かかりつけ歯科の先生からの紹介をご持参ください。



救命救急科
寺嶋 真理子
てらしま まりこ

救命救急科診療科長
救命救急センター長

救命救急科は、重症度/緊急度の高い傷病者を中心に、昼夜問わずの当センター緊急窓口として対応させていただきます。



救命集中治療科
別府 賢
べつぷ さとる

救命集中治療科診療科長

重症患者さんを各専門科、各部門と協力しながら、世界標準の集学的治療を行っています。



病理診断科
森吉 弘毅
もりよし こうき

病理診断科診療科長

より良い治療の基礎となる、確かな病理診断を心がけています。持参標本の再評価も行っておりますので、ぜひご利用ください。



臨床栄養科
村田 敬
むらた たかし

臨床栄養科長

臨床栄養科では妊娠糖尿病・1型糖尿病をはじめ、さまざまな病気の栄養相談を病診連携で行っていますので、ご紹介をお待ちしております。



臨床工学科
片岡 剛
かたおか つよし

臨床工学科長

臨床工学科は、機器管理において院内すべての部門と密接に関わり、Medical Engineeringのスペシャリストとして安全で高度な医療の提供に向けて24時間365日精進しております。



心血管カテーテル治療科
阿部 充
あべ みつる

心血管カテーテル治療科診療科長
心血管治療センター長

大動脈弁狭窄症へのカテーテル治療であるTAVIは、お陰様で順調に症例を重ねています。TAVI適応に関わらず、大動脈弁狭窄症や心雑音の患者さんは是非ご紹介ください!



NICU
松倉 崇
まつくら たかし

NICU診療科長

NICUが6床あり、24時間体制で新生児医療を行っています。産婦人科と連携して、地域の周産期医療に貢献できるよう努めます。



薬剤部
土井 敏行
どい としゆき

薬剤部長

薬物療法の適正化に貢献するとともに、薬剤師の専門性を発揮して、より質の高い安全・安心・納得の医療を提供することを目指しています。



看護部
高田 幸千子
たかた さちこ

看護部長

私たちは、患者さんと共に歩み、安心して納得のいく医療と安心・安全な看護を提供することを理念とし、その実現に向かって一丸となって取組んでいます。



事務部
松谷 智仁
まつたに ともひろ

事務部長

患者さんと地域の開業医の先生方から期待される質の高い医療を提供するため、事務職員として財政・経営面から病院機能の維持・向上に努めます。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。